# 第28回全国有望新人発掘合宿の参加選手選考について

日本スケート連盟では、上記合宿の女子選手の参加において、各ブロックより参加できる人数枠が設定されております。 B男子については総合得点 40 点を取れている人が基本的には推薦対象となるため、東京都スケート連盟フィギュア部では、当合宿参加者の選考競技会を2018年スプリングトロフィーにて実施いたします。 ノービス A 男子選手については、人数枠はありませんので、合宿の申し込み基準を満たしている選手は、各自申し込みしてください。今大会、A男子は専用クラスを設けません。

女子及びB男子選手につきましては、下記要項に沿い参加エントリーをお願いします。

## 1. 選考用クラスの出場資格

2018年スプリングトロフィーにて、上記参加選手検討のためのクラスを以下の通り設定する。 下記クラスは翌スケート年度(2018年7月以降)を基準にするものであるため、エントリーするクラスに十分に注意して申し込みをすること。

① ノービス女子A1 2年目クラス

生年月日:2005年7月1日~2006年6月30日 所持級:女子は6級以上

② ノービス女子A2 1年目クラス

7 67 7 112 1 1 17 77

生年月日:2006年7月1日~2007年6月30日

所持級:女子は6級以上

③ ノービス女子 B1 2年目クラス

生年月日:2007年7月1日~2008年6月30日

所持級:女子は5級以上

④ ノービス女子B2 1年目クラス

生年月日:2008年7月1日~2009年6月30日

所持級:女子は4級以上

# ⑤ ノービス男子 B

生年月日:2007年7月1日~2009年6月30日

所持級:男子は3級以上

#### 2. 選考用クラスの所持級の取得日基準

所持級の取得日基準は、要項記載のバッジテスト級取得期限の締切日とする。 (取得見込みでの申し込みは不可。)

## 3. 選考用クラスの対象者

東京都スケート連盟に登録している団体に所属している選手のみとする。

#### 4. 選考用クラスの課題

日本スケート連盟にて2018年1月末時点で発表されている大会用の課題とする。 (2018年度課題が発表されていない限り、2017年度課題となる。) 5. 2018年スプリングトロフィーへのエントリーの必要性

全国有望新人発掘合宿の参加を希望する者は、怪我等の事情に関係なく、2018年スプリングトロフィーにエントリーしていることが必要条件となる。(海外派遣等スケート連盟の公式行事により免除の指定を受ける選手を除く。)また、原則として選考用クラスにエントリーした者より選考するため、合宿参加を希望する者は、決して別のクラスへエントリーしないように十分に注意すること。(合宿参加を希望しない者は、エントリーできる別のクラスがあれば、そちらに申し込んでも良い。ただし、複数クラスへのエントリーは不可。)

#### 6. 参加選手の選考基準

参加選手の選考基準は以下の通りとし、2018年スプリングトロフィー、<mark>有望新人発掘合宿推薦</mark> 選手選考カテゴリーにエントリーした者から選考する。最終的な推薦者は東京都スケート連盟フィ ギュア部理事会において、当該合宿への推薦者を決定する。

\*「女子」選考人数: A1 (12 歳) 2名

A 2 (11 歳) 6名

B 1 (10 歳) 4名

B 2 (9歳) 4名

\* 「男子」選考人数: B (9,10 歳) 総合得点 40 点以上

- ① 選考用クラスの優勝者。(女子)
- ② 当該大会前後において、日本スケート連盟により国際大会へ派遣される選手 ※原則として選考競技会順位の上位者から選考。

但し、止むを得ない理由により棄権した選手の中で過去の実績を考慮し、強化部が総合的に 判断して推薦する場合がある。

- ③ B男子は総合得点 40 点を取れている事を推奨。
- 7. 日本スケート連盟より国際大会へ派遣される選手の免除について

当該大会の前後において、日本スケート連盟により国際派遣される選手については出場を免除とする。免除される選手においては、当該大会にエントリーしなくても合宿への推薦者とする。(対象者は人数枠に含まれるため、当該大会を基に選出する推薦者が減る。)

#### 8. 補欠の選考基準

原則として、上記の「6.参加選手の選考基準」を準用して2名程度を選出する予定。

ただし、選考用クラスの出場者が東京ブロックから参加できる人数より下回る場合や同数となる場合は、2018年スプリングトロフィーの選考用クラス以外の出場者を補欠として選考することがある。(推薦は、当該合宿の要項に記載された基準日までに、必要な級を取得した場合に限る。)

9. やむを得ない事由による棄権方法

怪我等のやむを得ない事由により棄権する場合には、東京都スケート連盟強化部宛てに、事由を明記した文書(医師による診断書等添付)を提出すること。その際に、選考判断のため、2017年度に出場した日本スケート連盟または東京都スケート連盟主催の大会における「Judges Details per Skater」のシートを同時に提出すること。提出締切日は、原則として2018年スプリングトロフィーの大会中の選考クラスの競技終了までとする。

## 10. 選考結果の公表

全国有望新人発掘合宿の推薦決定者及び補欠者については、競技終了後に別途公表する。推薦決定者で合宿参加ができない選手及び補欠者は、公表時の指定する期日までに、指定するメールアドレスへ連絡ください。特に、合宿参加の推薦を受けても参加できなくなった場合には、連絡をいただけないと補欠者へ枠を回すことができません。(結果公表の日時についての問い合わせは、一切受け付けませんので、ご了承ください。)

注:年度表記は、すべてスケート年度(7月1日から翌6月末まで)とする。